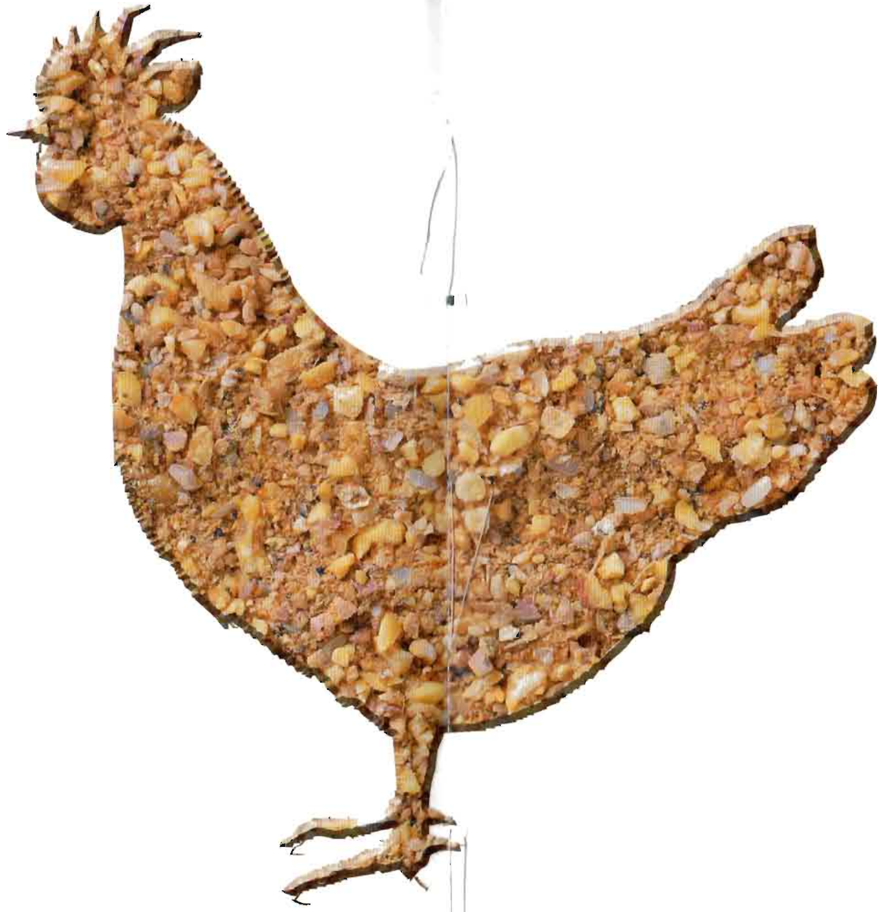
Our Philosophy
経営理念

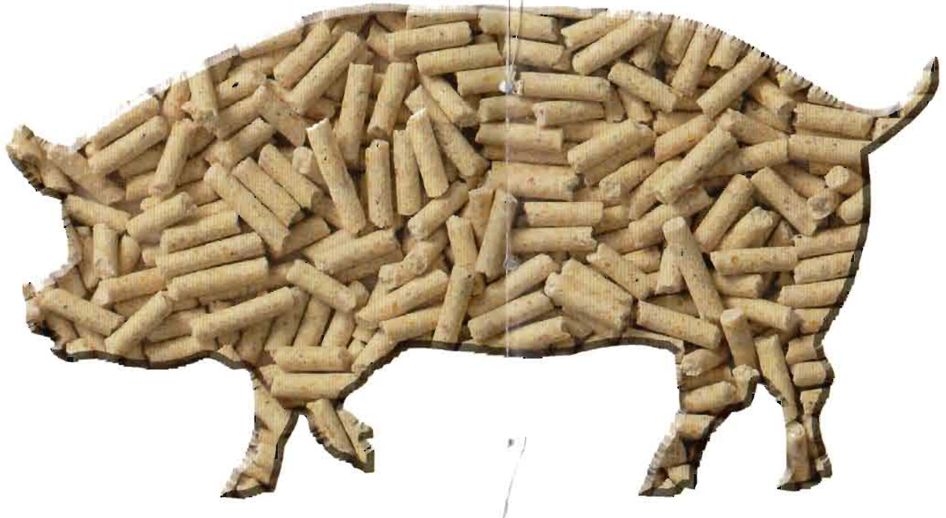
生産者と消費者に奉仕する心で
配合飼料のコスト低減・品質向上・
営農サービスを実践し、
地産地消の販売強化と地域農家と連携した
環境保全に取り組み、安全・安心を提供します。

Management Policy
経営方針

1. 生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋となることを使命とし、畜産農家と消費者から信頼される事業の確立に努めます。
2. 地域に密着した飼料会社として地域農畜産業の振興に参画し、効率的生産体制確立に協力し、生産基盤強化と畜産農家の支援に努めます。
3. 配合飼料の品質向上、クレームゼロに取り組み、商品の安全性向上と労働安全向上に向け職場環境改善に取り組みます。
4. コンサルタント営業を実践し、営農サービスの充実に努めます。
5. 消費者へ安全・安心な畜産物を提供するため、全農グループ販売部門との連携強化に加え、地域に根ざした地産地消の販売に取り組みます。
6. 地球の環境保全を考慮した地域貢献活動の取り組みを積極的に行います。



養鶏用飼料



養豚用飼料

養牛用飼料

Corporate Philosophy
社　訓

責任の自覚	責任を自覚し
誠意ある行動	誠心、誠意
協調への努力	職場の協調のもと
原価意識	コスト意識をもって
仕事の改善	絶えず仕事を改善し
迅速な行動	迅速な意志決定と行動で 仕事を遂行する

Trademark
マーク

ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社の「K」とJAの「J」をデフォルメし、グループ感と一体感を強調、力強さと安定感を表現しています。情熱・やる気の「赤」を配し、人(生産者)への優しさをデザイン、JAカラーの「グリーン」と信念の「黒」でバランスをとりました。

「K」＝北九州・くみあい・熊本を表現
「J」＝JAグループであることを表現
●は情熱・やる気、●は安全・安心、
●は信念・信頼

創立から50周年まで

ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社50年のあゆみ

- 1964 昭和39年 長崎協和飼料株式会社 誕生
- 1966 昭和41年 大分協和飼料株式会社 誕生
- 1967 昭和42年 福岡くみあい飼料株式会社 誕生
- 1971 昭和46年 熊本くみあい飼料株式会社 誕生
- 北九州地区配合飼料供給体制整備に関する確認書に基づき三社が合併
- 1985 昭和60年 北九州くみあい飼料株式会社 誕生
- 1990 平成2年 合併5周年
- 1995 平成7年 合併10周年
- 2000 平成12年 合併15周年
- 地域別飼料会社を発足（社名変更）
- 2002 平成14年 ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社 誕生
- 2005 平成17年 合併20周年
- 熊本くみあい飼料株式会社と合併
- 2010 平成22年 【新生】ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社 誕生
- 2017 平成29年 創立50周年

熊本くみあい飼料株式会社と合併し、出荷エリア6県域に4工場体制での出荷を開始。
新生ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社時代

🟢平成23年　長崎工場鶏豚新設備増設

🔴平成25年　危機管理対応本社社屋建設

🟡平成27年　大分工場労働災害ゼロ4000日達成

※平成28年　JAうすきたまごファーム株式会社福岡鶏卵センター竣工披露式

50年のあゆみ 20

平成22年 2010

- 2月 🔵品質管理室増設
- 3月 🔵原料受入および配合系列シーケンサー更新
- 🟢副原料受入設備自動化
- 4月 ※宮崎県にて口蹄疫が発生（高位レベルの防疫体制にて対応）
- 6月 🔵高感度PCR分析機器導入
- 10月 🔴ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社と熊本くみあい飼料株式会社が合併し、新生ジェイエイ北九州くみあい飼料株式会社が誕生
  増資（資本金 2,000百万円）
- 🔴販売管理システム・JA-Fineおよび会計システム熊本工場導入
- 🟠副原料集塵機更新
- 🟠サイロ屋根および外壁工事
- 11月 🔴全農より稲わら事業を移管
- 🔴大木町に稲わらセンター建設
- 🔵原料角タンク改造
- 🔵主原料ロール粉砕機更新
- 🔵工場制御室移設
- 🟠長崎税関より表彰
- 12月 🟡主原料粉砕機設置

平成23年 2011

- 2月 🔵牛用飼料製造工程増設
- 🟢受変電および中央制御室増設
- 🟠ペレット4号機更新（抗菌性無添加工程）
- 🟠1バラ計量機載架装置設置
- 3月 🟢牛用副原料平倉庫増設
- ※東日本大震災が発生（北日本くみあい飼料株式会社へ配合飼料の緊急応援と生活用品および食糧等の物資支援）
- 4月 🟡大分県内中継基地全面廃止
- 6月 ※株式会社臼杵養鶏場の子会社化
- 8月 🟢燃焼式たん白質分析装置導入
- 9月 🟡貫流ボイラー設置
- 🟡本配合計量機A機およびB機更新
- 10月 🟢鶏豚新設備建設（新工場）
- 11月 🔵牛用ペレットミル更新
- 🟠紙袋製品包装用ロボットパレタイザー更新

平成24年 2012

- 1月 🔵鶏豚紙袋製品包装用ロボットパレタイザー更新（長崎工場より移設）
- 2月 🟡ペレット冷却装置（クーラー）更新
- 3月 🔴長崎支店開設
- 🟢長崎工場新鶏豚設備にて抗菌剤GMPガイドラインの適合確認証取得
- 🟠フレーク搬送工程更新
- 🟠原料払出工程システム更新
- 🟠工場正門車両消毒ゲート更新
- 🟠バラ製品出荷設備システム更新
- 4月 🔴全農より粗飼料事業を移管
- 🔴粗飼料事業移管に伴うシステム構築
- 🟠製造の合理化および効率化を目的に第一次工事を開始
- 5月 🟢ブロイラー用ペレットマッシュ飼料の製造開始
- 7月 ※九州北部豪雨が発生（福岡県南部、熊本県熊本地方・阿蘇地方、大分県西部で猛烈な雨が続き各地で甚大な被害が発生）
- 8月 🟢貫流ボイラー更新
- 10月 🟢牛用増強設備および大型出荷タンク増設
- ※「第10回全国和牛能力共進会長崎大会」開催
- 🔴共進会に展示ブースを出展
- 12月 🟠中央制御室増設

平成25年 2013

- 1月 🔴危機管理対応本社社屋建設（本社・東部支店・北九州ジェイエイ畜産株式会社新社屋へ移転）
- 2月 🔴受注センター開設
- 3月 🔴山口・福岡・大分エリア受注センターでの受注開始
- 🟠主原料・副原料粉砕・払出および圧ペン工程自動化
- 🟠副原料粉砕機2台更新
- 5月 🟠熊本県北牛用中継基地（バラ基地）開設
- 8月 🟢牛用ペレットミル更新
- 11月 🔴熊本エリア受注センターでの受注開始
- 12月 🟠ペレット製造二次粉砕工程および搬送工程自動化
- 🟠ペレット二次粉砕機4台更新

平成26年 2014

- 3月 🟠副原料受入工程自動化
- 6月 🔴長崎エリア受注センターでの受注開始
- 8月 🟢第1系列配合ミキサー更新
- 🔴佐賀エリア受注センターでの受注開始
- 10月 🟠主原料および副原料粉砕系列搬送機更新
- ※全国的に豚流行性下痢症（PED）が流行

平成27年 2015

- 1月 🟡労働災害ゼロ 4000日達成
- 3月 🟢クラウンエキスパンダー製造設備増設
- 4月 ※子会社社名変更
  JA北九州ファーム株式会社（旧株式会社北九州ジェイエイ畜産）
  JAうすきたまごファーム株式会社（旧株式会社臼杵養鶏場）
- 🟠出荷口改造およびスラットコンベア設置
- 5月 🟢牛用抗菌剤添加飼料製造設備増設
- 7月 🟠第2バラおよび第1バラー部へのトランスバッグ充填用設備設置
- 11月 🟡主原料荷役設備ニューマチックアンローダー更新

平成28年 2016

- 4月 ※JAうすきたまごファーム株式会社福岡鶏卵センター建設稼働
- ※熊本地震が最大震度7で発生（本社に熊本地震対策本部を設置、被害状況の確認と社員および生産者の被災復旧応援体制を敷く）
- 9月 🟢鶏豚バラ出荷タンクおよび出荷設備増設
- 🟠第1バラトランスバッグ充填用設備設置
- 10月 🟢包装設備パレタイザー更新
- 11月 🔵鶏豚工程ペレットミルおよびクーラー更新
- 🟢近赤外線分析装置導入
- 🟠受電室低圧配電盤更新

平成29年 2017

- 2月 🟠受電室高圧配電盤更新
- 3月 🔵イージーオープン採卵鶏用紙袋の使用開始

🔴=本社・全社関連　🔵=福岡工場関連
🟢=長崎工場関連　🟠=熊本工場関連
🟡=大分工場関連　※=その他

下記用語に関しては、次のように表記する。
有薬=抗菌性飼料添加物含有飼料
無薬=抗菌性飼料無添加物含有飼料

平成22年～29年 21